

# 下水道 お水がいつてる またくるね 9月10日は第53回「下水道の日」

市では、昭和41年から公共下水道事業に着手し、既に市街地を中心に約801haを供用開始し、市民の34%の方々が利用しています。

下水道の利点は大きく分けて次の3つです。

## ①生活環境の改善

悪臭や蚊・ハエの発生源がなくなり、清潔で快適な生活環境を確保できます。

## ②衛生的な水洗トイレの利用

トイレから嫌なおいもなくなり、衛生的で快適な水洗トイレが使えるようになります。

## ③河川や湖沼などの公共用水域の水質保全

汚水が川に流れ込まなくなるので、川や海がきれいになります。

下水道法では、市が公共下水道の供用開始日と処理区域を公示した日から、区域内の家庭や事務所は速やかに排水設備を設置し、下水道に接続することや、3年以内にくみ

取りトイレを水洗トイレに改造することが義務付けられています。

処理区域内にお住まいの方でまだ下水道を利用されていない方は、1日も早く下水道への接続をお願いします。

なお、無利子による水洗便所改造資金の貸付制度もありますのでご相談ください。

## 平成25年度「下水道の日」 図画・ポスター作品展

市内小中学生が制作した下水道に関する図画・ポスターの入選作品を展示します。

お誘い合わせのうえご来場ください。

◆日時 9月7日(土)～19日(木)

10時～19時

◆会場 茂原駅前学習プラザ  
(サンヴェル6F)

お問い合わせは、

市下水道課(8階)

☎(20)1549、FAX(20)1606へ。

## 広報もばら「文化財」特集 「ふるさとの文化財 第3集」を発行

### ◆内容

「ふるさとの文化財は、歴代の市文化財審議会委員が、広報もばらで紹介した市内の歴史や文化財の記事を冊子としてまとめたものです。

第3集は、平成5年1月～平成24年10月号までを収録しています。



◆価格 500円

◆販売場所 市生涯学習課、各公民館、駅前学習プラザ、美術館・郷土資料館、図書館、本納支所

お問合せは、市生涯学習課(9階)

☎(20)1559、FAX(20)1607へ。

## 文芸コーナー

### 老人の願い

中山 操

老人が梅の若木を植えた  
何一つ育たない空地に  
土壌はやせている  
そこに若木を十本も

若木はその地が好き  
着実に根付いている  
伸びは遅い  
でも いつかは大木に

老人は託している  
花開く時を夢みて  
でも開花を見る事はない  
残された時間は短い

自分が尽きた後に  
残る何かが欲しい  
いつまでも残る物が  
選んだのが梅の若木

老人の生活は地味  
目立つ事は何もない  
自分の人生の様に  
ひっそりと咲き続けばと

◎選評 斎藤正敏

老人が植えた梅の若木。残された時間が少ない老人には梅の開花を見ることは出来ません。命のはかなさです。地味にひっそりと生きた老人は梅の若木にどんな未来を託したのでしょうか。

●偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。

●投稿は楷書でお願いします。

※俳句、短歌、川柳の原稿送付先

〒297-8511 茂原市道表1番地 茂原市役所秘書広報課「文芸コーナー」と朱書きしてください。